

Industrial Infrastructure Group
産業インフラグループ



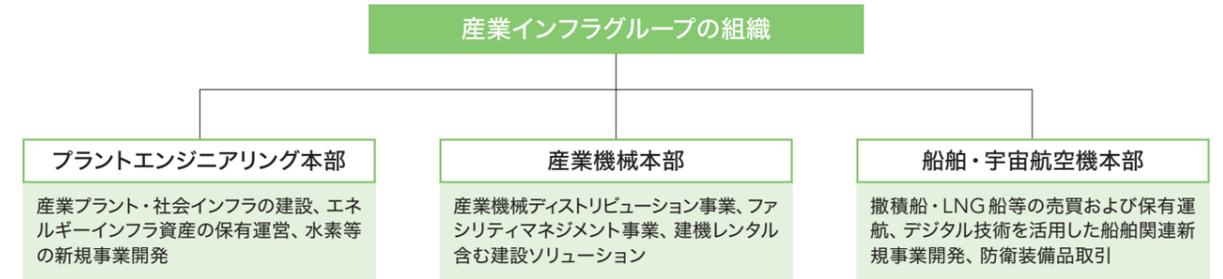
Our Vision



常務執行役員
産業インフラグループCEO

太田 光治

当グループはさまざまな業種において、幅広くあらゆる産業およびパートナーとの接点を有し、多様なビジネスモデルを展開しています。自らの機能・強みを磨き、対面業界の課題を解決の上、新たな産業・社会インフラ基盤を構築・拡充し、豊かな未来社会の創造を目指していきます。



マテリアリティ

関連するマテリアリティ



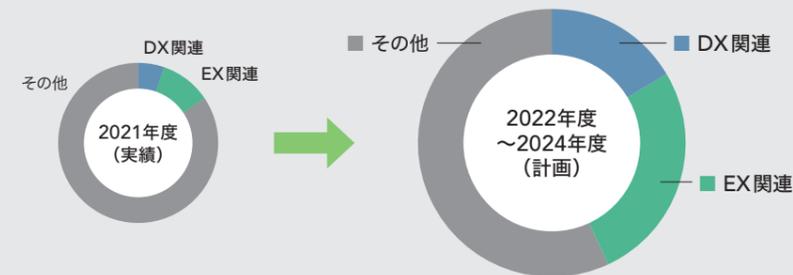
事業とマテリアリティとの関連性

低・脱炭素化をはじめとする社会課題やデジタル化に基づく業界構造の変革等の目まぐるしい外部環境の変化への対応は、企業に求められる喫緊の課題であると同時に、ビジネスチャンスとなっています。特に幅広くさまざまな業界に対面する当グループでは、業界への深い知見と当社の総合力を生かしつつ、各産業のニーズに応えるサービスやソリューションを提供し、各業界の課題解決に取り組んでいます。

次世代のエネルギーを担う水素サプライチェーンの構築、次世代船舶としての電気推進船や自律運航支援システムの開発、省人化・省エネ等オフィスビルを中心とした建物の運用・管理における付加価値を高めるファシリティマネジメント事業や、シェアリングエコノミーの推進を目指す総合レンタル事業を通じ、各業界での低・脱炭素化や地域・社会の課題解決に貢献し、隣接する業界との新規事業開発も積極的に推進することで、お客さまと共に持続可能な社会の実現に取り組んでいきます。

主要な成長ドライバー

新規投資額内訳イメージ



広い産業接地面積を有する当グループにおいても、それぞれの事業分野でEX・DX関連投資を促進し、ビジネスを成長させていくことを目指します。

DXに関しては建設ソリューション、ファシリティマネジメント、船舶、プラントエンジニアリング等、EXに関しては水素を含むエネルギーインフラや次世代燃料運搬船等が主な投資対象になると考えており、EX・DXをツールに各対面業界の課題解決を通じた成長を図っていきます。

2 営業グループの価値創造

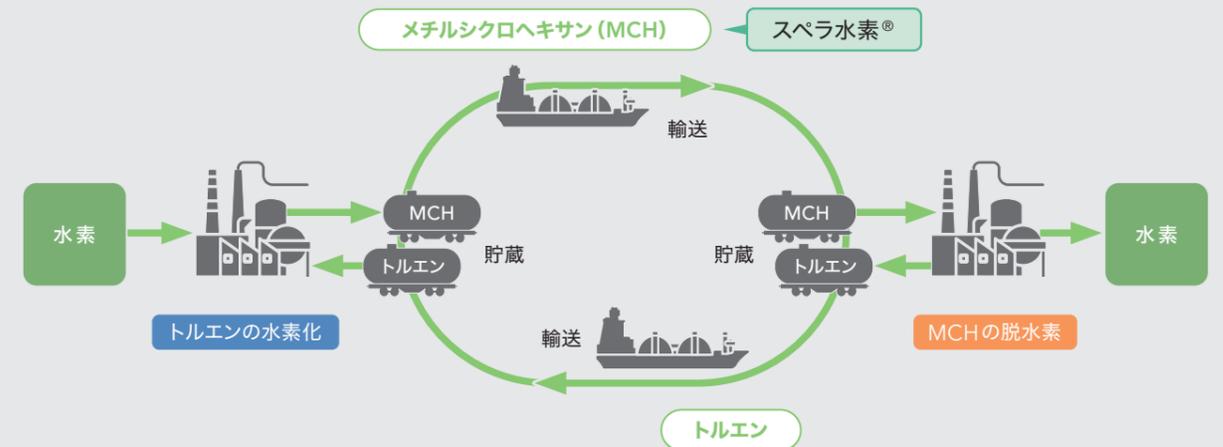
グループの強み・戦略

グループの強み	<ul style="list-style-type: none"> 製造業、建設業、農業、海運、交通・電力インフラ、オイル&ガス産業等、さまざまな産業との接地面積および業界知見 豊富なビジネスモデルを有するグループの特性を生かした、新規事業を構想する土台としての強み 業界キープレーヤーへの機能提供を通じて培われた各事業領域における強固なパートナーシップ
中期経営戦略2021総括	<p>既存ビジネスでは千代田化工建設株式会社(以下、千代田化工建設)の再生支援や保有撒積船の船隊規模適正化の実行、新規ビジネスではファシリティマネジメント事業への参入や水素バリューチェーン構築への取り組みを行いました。また、グループ事業全体にわたって事業ポートフォリオの強靱化を着実に推進しました。</p>
中期経営戦略2024における戦略	<p>循環型成長モデルを意識し、明確に差別化できる機能・強みを磨きながら経営資源の集約・入れ替えを推進します。また、千代田化工建設再生の遂行、ファシリティマネジメント事業の収益拡大、自律運航船や海上デジタルサービス事業の具現化等に取り組むとともに、水素バリューチェーン構築事業や建設ソリューション事業等、グループの枠を超えて大きく育つ可能性のあるビジネスの開発を継続することで持続的な成長を目指します。</p>
今後の成長見通し	<p>グループの枠を超えた連携を強化するとともに、2030年に向け相応に規模感のある成長が見込める事業領域に経営資源を集約します。低・脱炭素化やイノベーションを通じた社会課題の解決を図りながら、従来の対面業界にとどまらないパートナーと共に、持続的な価値を創出していきます。</p>

ビジネスモデルの事例

当グループは、脱炭素社会の実現に向けた水素バリューチェーンの構築を推進しています。2020年にシンガポールの民間5社*とシンガポールでの持続可能な水素経済の実現に向けた相互協力に係る覚書を締結、また、2021年にはロッテルダム港湾公社およびKoole Terminals社と、ロッテルダム港を水素輸入ハブ港とする国際間サプライチェーン構築に関する共同調査を実施することに合意しました。

これらの取り組みを推進する上で、千代田化工建設の水素貯蔵・輸送技術(スベラ水素®)が重要な役割を果たすことが期待されており、日本への再生可能エネルギー由来水素の輸入および利用を進める事業の実現も視野に入れながら、技術および商務面の評価・検討を進めています。



* City Gas社、Jurong Port社、PSA Corporation Limited社、Sembcorp Industries社、Singapore LNG Corporation社